

Press Release

Release No. 201004

<報道関係各位>

2010年7月1日

AOL 資格認定制度概要

【認定制度の発足について】

AIFN(国際栄養食品協会)は、業界ならびに消費者教育の実践場である『AIFNオープンカレッジ』の一環として、健康補助食品(サプリメント等)に係わる国内法制度、国際間の制度差、そして安全性・有効性に関するエビデンスを理解し、食品の開発や各種表示、販売・アドバイス・購入等に関して、総合的かつ適切な知識を有する人材の育成を目的として、サプリメント専門職の養成・認定制度を発足します。

本制度は、当協会が実施する養成講座において、所定の教養を履修して講座修了された方、および当協会が相当であると認めた他の教養課程・講座等を修了された方を対象として、当協会が試験を実施し、所定の成績を修めた方を合格者として認定する制度です。

【認定制度の目標】

業界団体の役割の一つとして、食品・サプリメント業界に携わる方はもちろんのこと、広く消費者の方を対象として、サプリメント等に関する適切な知識・スキルを啓発していくことで、業界の質の向上と適切な発展に寄与し、また消費者においては情報の入手や取捨選択、状況に応じて適した判断を行うスキル:インフォームド・チョイスを実践するための総合力向上に資することを目標としています。

【認定制度の目的と意義】

本制度の発足にあたっては、消費者庁が掲げる「消費者教育(<http://www.caa.go.jp/kportal/>)」の一端を担うことや、平成14年2月に厚生労働省 医薬品食品保健部から通知された「保健機能食品等に係るアドバイザリースタッフの養成に関する基本的考え方について(<http://www.mhlw.go.jp/topics/2002/03/tp0313-1.html>)」に示された養成講座の役割を着実に果たすこと等を大きな目的と捉え、健康の維持増進に向かって業界団体自らが社会的な役割を果たすことを意義といたしました。

また、サプリメントに関する総合的かつ専門的な知識を有し、職務やアドバイス等に活かせる人材分野の確立と普及を目指して、職能としての『サプリメント専門職』の認知を推し進めることも制度化の大きな目的の一つです。食品やサプリメントに関して、よくわからないことや質問したいことが生じても「誰に聞けばよいのかわからない」という状況を改善し、『サプリメント専門職に聞いてみよう』という意識・文化づくりに取り組むことも重要な意義となります。

【認定制度の概要】

1) サプリメント専門職としての呼称

AIFN認定 サプリメントプロフェッショナル (仮称) AIFN Certificate Supplement Professional

2) 認定資格の定義

AIFN認定サプリメントプロフェッショナルは、『健康補助食品(サプリメント等)に係わる国内法制度、国際間の制度差、そして安全性・有効性に関するエビデンスを理解し、食品の開発や各種表示、販売・アドバイス・購入等に関して、総合的かつ適切な知識を有する方』と定義されます。

3) 認定資格のレベル別クラス

修得内容・レベルに応じて、以下の3認定を設けます。上級を除いて、どなたでも受講・受験が可能です。

・AIFN認定 上級サプリメントプロフェッショナル (仮称)

知識・スキル共に最も上級に位置づけられ、座学での講習受講を重視します。特に国内法制度や、国際間で

の制度の違い、エビデンス等に対して講師レベルの 知識を修得することに主眼を置いています。

※受講・受験にはサプリメントプロフェッショナルの認定が必要となります。

・AIFN認定 サプリメントプロフェッショナル（仮称）

栄養学や人体・疾病等の教養、サプリメント等の食品に係わる各種法制度、安全性・有効性等のエビデンスを理解するための知識など、総合的な知識が問われる認定資格です。養成講座は通信教育を主体とし、どなたでも広く受講できることが特長です。受験に際しては、当協会の養成講座を修了された方、または当協会が相当と認めた 教養課程・講座等を修了された方であれば受験可能です。またサプリメントベーシックの認定の有無に関わらず受験可能です。

・AIFN認定 サプリメントベーシック（仮称）

栄養学や人体・疾病等の教養に特化した認定資格であり、サプリメントプロフェッショナルを補完する位置づけになります。これまで栄養学や人体・疾病等の教養に関して、学びたくても機会が少なかった方を 対象とした自己学習型のプログラムです。養成講座は通信教育を主体とし、どなたでも 広く受講できることが特長です。

その他、スタート時期や申込方法等は AIFN ホームページ上で順次告知させていただきます。

—— 本件に関するお問い合わせ先 ——

国際栄養食品協会(AIFN:アイファン): 広報委員会 委員長 橋口智親

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-29-20 MATSUDA BLD 5F

Tel: 03-5287-3466 Fax: 03-5287-3468

公式 Web Site: <http://www.aifn.org>

広報担当理事: メールアドレス: tomochika.hashiguchi@aifn.org